

産科 婦人科 漢方  
浮田医院  
だより



第 2 号

発行所：産科 婦人科 漢方  
浮田医院  
〒520-12  
滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28  
TEL 0740-32-3751  
FAX 0740-32-3795  
発行日：平成9年10月5日(日)  
発行者：浮田 徹也



暑い日々が去り、涼しい季節を迎えて、ほっとされておられるのではありませんか？もう少しすれば、山の緑も赤、黄、茶と色づき見事な絵模様をみせてくれるでしょう。この医院から見える山々の様相が少しずつ変わっていくのを見ることは、私にとって、楽しみのひとつになっています。

さて、「せせらぎ」2号では、「更年期障害」を取り上げてみました。皆様方の「ころもがき」にお役に立てば幸いです。

「更年期」も「老年期」もいやな響きの言葉ですね。女性には、月経があり、この月経によって、体や心が大きく変化します。

1) 「自律神経」という言葉をご存じでしょう。「漢方医学」では2)、「肝」と3)、「心」に相当します。「肝」と「心」に乱れが生じると、心も体も疲れ、イライラしてきます。

このような「肝」と「心」の乱れは、男性にも女性にも見られますが、月経のある4)女性では、その現われ方が大きくなります。

この「肝」と「心」の乱れが5)更年期に見られるものを「更年期障害」と呼びます。

加齢(老化)と共に、脳、神経、内臓、筋肉(腰痛)、骨(骨粗鬆症)

の働きが衰え、特に6)卵巣の働きが衰え、肝臓の働きが衰え、今までできていた事が、できなくなったり、周田の変化や生活環境の変化、すなわち子供の成長、夫や自分の仕事の変化、両親の老化や死亡、友人関係世の中について行けなくなり、とり残されるように感じる事が多くなります。また、夫・子供・他人のことに口出しをしたり、嫉妬したり、怒ったり、悲しんだりして、「肝」と「心」がゆがんだり、かたよったりしてきます。

せせらぎ



高千穂国見ヶ丘から見た雲海

閉経(更年期)は、みんなにやっています。が、「更年期障害」は、およそ70%に見られ、重篤な障害は、ほぼ4人に1人とされています。

特徴的な症状は、「のぼせ」と「ほてり」で、冷え、不眠、肩凝り、動悸を訴える方もおられます。

「更年期」を上手に乗り切っていくには、老化の仕組みを知り、衰えつつある肉体を知り、自分の周りや時代が変わりつつあることを感じ取って、時代の流れに、気楽に身を任せ、

の働きが衰え、特に6)卵巣の働きが衰え、肝臓の働きが衰え、今までできていた事が、できなくなったり、周田の変化や生活環境の変化、すなわち子供の成長、夫や自分の仕事の変化、両親の老化や死亡、友人関係世の中について行けなくなり、とり残されるように感じる事が多くなります。また、夫・子供・他人のことに口出しをしたり、嫉妬したり、怒ったり、悲しんだりして、「肝」と「心」がゆがんだり、かたよったりしてきます。





年令相応の仕事、食事、睡眠、運動・をして、**「かたよらない心」**と、**「かたよらない体」**を手に入れるように心がけることでしょう。そのために、ご主人、お友達、お友達との会話の時間を作り、そのひと時を大切に、隠し事をしたり、欲張ったり、あきらめたりせず、自分の思いを、**「素直に」**、**「ありのまま」**伝える事のできるようにして、くどいと思われまます。自分を飾ったり、うそをつくこと、だんだん、見栄やうそが膨らんでいきますから、隠し事をする、気を使うという、**「ストレス」**（**「気疲れ」**）が心を傷つけることとなります。**「漢方薬」**で他人をうらんだり、嫉妬しないようになることはありませんが、体に現われた徴候をいち早く発見して、更年期障害の症状を一つずつなくし、体の汚れを浄め、のぼせ、ほてりを感じないようにしていくことは可能です。そのために、お腹、脈、舌などを十分に診察して、漢方医学的診断（四診）を的確に行なうことが必要になってきます。四診に基づいた**「漢方薬」**と、**「心みがき」**があれば、**「更年期障害」**など恐くありません。

もし、更年期障害の症状が激しければ、ホルモン剤（プレマリン）を少し追加すればよいでしょう。ホルモン剤（プレマリン）の併用が長期に及ぶ場合、子宮体癌、乳癌、心臓病、脳梗塞などの病気にかかりやすくなりますから、1年に2回、健診（乳癌検査、子宮体癌検査、心電図、血液検査）を受けて下さい。

- さあ、心を見がいて、平和な、思いやりのある世界を築いて行きましょう。
- 1) 情緒・体温・発汗・呼吸・脈拍の調節など無数の働きをする仕組み。
  - 2) 情緒を主り、変調すれば、怒りやすくなり、のぼせ、不眠、眼瞼の痙攣、頭痛など発生。
  - 3) 意識を主り、変調すれば、不安感が強くなり、イライラ、不眠、のぼせ、動悸、健忘症、集中力低下など発生。
  - 4) 思春期・月経前期・月経期・妊娠期・産褥期・更年期・老年期を経験していく。
  - 5) 月経のある時期から月経のない時期になる過渡期。
  - 6) 月経異常、性器萎縮、のぼせ、動悸、発汗などの症状が起こる。

〔院長〕



## 体重にお悩みの方へのお知らせ



食欲旺盛で、食べても食べてもお腹が空いて困る方、汗をかきにくい方、便秘の方、尿の出かたの少ない方、このような方は、体重が増えやすく、病気も発生しやすくなります。

さて、私たち人間を東洋医学的基準に基づいて分類してみましょう。

体力の充実した方（実）、体力の乏しい方（虚）。エネルギーのあふれている方（陽）、エネルギーの乏しい方（陰）。寒がりの方（寒）、暑がりの方（熱）。関節や筋肉に病気のある方（表）、体の内部に病気のある方（裏）。元気のない方（気虚）、憂鬱な方（気滞）。血液の循環が悪い方（瘀血）、皮膚の荒れやすい方（血虚）。むくみやすい方（水毒）。怒りやすい方（肝の病）。焦燥感・不安感の強い方（心の病）。汗をかきやすく、咳・鼻水の多い方（肺の病）。食欲不振・下痢の方（脾の病）。排尿や排便異常・精力減退のある方（腎の病）に分かれます。

体重の増えやすい方は、実・陽・熱・裏・気滞・瘀血・水毒・肝の病・心の病の方が多く、色々な病態が絡み合って、体重増加を引き起こし、病気が発症しやすくなります。

当院で、正しい東洋医学的診察を受けて、「ひずみ」の部分修正すれば、体重減少の手助けになります。もちろん適切な食事・適度な運動も大切です。

すぐに、体重が減少し始める方もおられますが、3～6ヶ月して、徐々に効果の現われる方もおられます。そして、体が引き締まってウエストが細くなってくる方が多いようです。

また、膝の関節に水がたまって困っている方や高血圧の方にも有効です。

体調を整えるためにも、ぜひ、一度、ご相談下さい。

## 当院の漢方治療のお知らせ



### 剤型について

- ・エキス漢方：粉薬の漢方薬（一部錠剤）。製薬会社で作られてきた処方です。ただし、不要な生薬を除くことができません。
- ・煎じ薬：お茶の様に煮て作る。自由自在に生薬を組合せることができます。

当院のエキス漢方は、胃になじみやすく、胃に入ると直ぐに吸収されますが、反面、湿気に弱い欠点があります。ですから、乾燥剤の入った“缶”か“ビン”に入れて、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合は、冷蔵庫で保管して下さい。

漢方薬が湿りやすい場合、当院の“漢方専用容器”（無料）をご利用下さい。

### 適応症について

- ・すべての疾患に適応できます。また、体質改善や病気の予防にも応用できます。体の歪み・かたよりをなくし、“かたよりのない体”“こだわらない心”を取り戻して下さい。
- ・特に、効果的な疾患は、次のものです。  
アトピー性皮膚炎、便秘、子宮内膜炎、低血圧症、冷え症、更年期障害、下痢、風邪、クーラー病、夏ばて、過敏性大腸炎、慢性肝炎、神経痛、虚弱児、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒、肥満、体重増加、膝関節症、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、慢性膀胱炎・・・
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患。  
高血圧症、喘息、アレルギー性鼻炎、関節リウマチ疾患、腎炎、肝臓癌、糖尿病・・・・・・・・

### エキス漢方と煎じ薬について

- ・軽症の疾患や体質改善  
既成の漢方製剤(エキス顆粒)を組み合わせて、より適切な処方を作ります。ただし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・中程度の疾患  
細やかな治療を実現するために、既成の漢方製剤(エキス顆粒)と単味の生薬エキス顆粒を組合せます。ただし、不要な生薬を除くことはできません。
- ・重症の疾患やエキス顆粒無効の症例  
煎じ薬で対処します。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。オーダーメイド漢方ですから、エキス漢方よりも、優れた効果が発揮されます。

女性の方に眼らず、男性・子供の方もご相談下さい。

問診・望診(舌診)・聞診・切診(腹診・脈診)の東洋医学的診断法(四診)や検査(超音波、血液・尿・便・心電図・・・・)などを利用して、“漢方薬”の決定をします。

### 医療費改訂のお知らせ

平成9年9月より、医療費が一部変更になりました。詳細は、受付でお確かめ下さい。

### 院長の講演会のお知らせ

- ・10月12日(日)：第15回滋賀県医学総会  
“漢方部門-座長” (大津-滋賀県)
- ・10月16日(日)：日本東洋医学会関西支部総会  
(高槻-大阪府)
- ・11月6日(木)：安曇川高校(安曇川、滋賀県)  
“性教育と心の健康問題”
- ・11月16日(日)：日本東洋医学会-専門医講習会  
“腰痛の漢方治療” (草津-滋賀県)
- ・11月20日(木)：第33回滋賀漢方懇話会  
“病位と寒熱” (大津-滋賀県)
- ・11月22日(土)：日本東洋医学会-専門医講習会  
“産婦人科の漢方” (西宮-兵庫県)

### 点滴・処置のお知らせ

点滴や処置は、“待ち時間”をほとんどなくすよう努力しています。  
受付で、その旨、お申し出ください。

### 薬の30日投与のお知らせ

病名によって、30日分のお薬をお出しできる場合もあります。  
受付でお確かめください。

### 入院食のお知らせ

当院の食事は、厨房のスタッフが心をこめてお作りしています。  
塩分・糖分・カロリーに十分気をつけ、新鮮な素材を使用しています。毎月“献立会議”を開催していますので、何かお気付きの点は、受付又は、看護婦・ヘルパーまでお知らせ下さい。

母親教室（前中期）のお知らせ

日時：10月7日（火）（11月はありません）  
 対象：妊娠7ヶ月までの方  
 場所：当院1階  
 予定：薬と病気（院長）：午後1:30～1:55  
 ：軽体操（助産婦・看護婦）：午後2:00～2:15  
 ：食事と栄養（栄養士）：午後2:20～2:45  
 ：ティータイム：午後2:50～3:05  
 ：妊娠生活（助産婦）：午後3:05～3:30

申し込みの方法

予約制ですから、申し込みノートに予約して下さい。

アットホームな雰囲気です。  
 皆さん同士の交流、職員との交流を深めて下さい。

母親教室（後期）のお知らせ

日時：10月14日（火）、11月18日（火）  
 対象：妊娠8～10ヶ月の方  
 場所：当院1階  
 予定：入院時期と準備：午後1:30～1:50  
 ：分娩の経過：午後2:00～2:25  
 ：ラマーズ法教室：午後2:30～2:55  
 ：ティータイム：午後3:00～3:15  
 ：病棟案内：午後3:20～3:25  
 ：記念撮影（後日お渡し）：午後3:25～3:30

申し込みの方法

予約制ですから、申し込みノートに予約して下さい。

アットホームな雰囲気です。  
 皆さん同士の交流、職員との交流を深めて下さい。

母親教室（前中期・後期）ティータイムのお知らせ

今回は、糖分と塩分を控え、ポストハーベスト（収穫後農薬）の心配のない安全な小麦粉（北海道産）で作った「胚芽パン」と「フルーツサンドケーキ」をお楽しみ下さい。

「胚芽パン」は、小麦胚芽（小麦の芽となる部分）を使い、ビタミンBやE、鉄分、カルシウム・・・が豊富で、甘味もあり、焼き上がりの風味や香ばしさは格別です。

「フルーツサンドケーキ」は、卵白を多めに使ったスポンジ生地を丸く焼きあげ、柔らかいビスケットのような仕上がりにになりました。ひと味違ったおいしさを味わって下さい。



漢方入浴剤のお知らせ

湯槽につけてご利用されると、漢方薬草風呂となり、下記の効能があります。  
 美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび

（カミツレ、コウカ、トウキ、ケイヒ、チンピ、シヤクヤク、ケイガイ、マツフジ）

昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復

（ニンジン、ボウイ、センキュウ、ショウブコン、ソウジュツ、トウガラシ、サンシシ、チンピ）



外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00 ～ 正午	○	○	○	○	○	○	×
午後5:30 ～ 午後7:30	更年期外来	×	不妊外来	×	漢方外来	×	×

看護婦・助産婦・ヘルパーの募集のお知らせ

看護婦、助産婦で、常勤及びパートの勤務できる方、当直のできるヘルパーの方、ご連絡下さい。  
 面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給